

医療法人財団厚生協会 大泉病院

ナースコール更新仕様書

令和8年9月

I. 調達概要

- (1) 物品名 ナースコールシステム一式
- (2) 発注者 東京都豊島区西池袋 1 丁目 10 番 2 号
医療法人財団厚生協会 理事長 関 晶比古
- (3) 予定価格 予定価格は公表しない
- (4) 納入場所 東京都練馬区大泉学園町 6-9-1
医療法人財団厚生協会 大泉病院
- (5) 納入期限 契約確定日～令和 9 年 3 月 31 日
※上記を希望とするが、情勢の影響による仕入時期の変動などにより、本納入期限内の納入が困難となった場合は、期限の変更について別途協議する。
- (6) その他 入札については施設での札入れとなり、契約については施設と契約書を作成すること。
本調達は、国の補正事業「医療分野における業務効率化・職場環境改善支援事業」によるもので、交付決定の予定日が 1 1 月上旬となります。当該事業の指定により、入札完了後の売買契約の締結は国からの交付決定の通知の後となります。

II. 設置概要

(1) ナースコール設備

① 更新・整備対象は以下のとおり。

既存ナースコール及び、外来の放送設備の更新を行うこと。

- ・ 廊下、病室内、トイレ、診察室、浴室に設置されたナースコール機器および配線については、可能な限り新設（使用に耐えうる状態のものに限り流用）する。不足なものについては新設を行うこと。
- ・ 新規ナースコールサーバー機はサーバー室に設置する予定であることから、サーバー室から新たに各フロアの制御機および電話交換設備に配線を行うこと。なお、施工方法については別途協議のうえ決定すること。

② 停電時においても呼出の受信および廊下灯の点灯などの最低限の機能が使用できる環境を整備すること。このことを踏まえて廊下側の配線はメタル線で敷設すること。

停電時に電源が供給できない状況が発生した場合でも GC 回路を利用する施工を行い病室からステーションを呼出す機能は維持できるものとする。

③ 調達物品の搬入および使用を満たした据付、配線、調整等の工事については、落札者の負担にて行うこと。

(2) 他社システムとの接続

- ① 既存の内線電話交換機（日立）と接続し、院内 PHS（日立）に連動すること。なお、接続に必要な機器等がある場合は、本調達に含めること。
- ② ナースコール連動院内 PHS で呼出を受信するとともに、通話設備を有す呼出機器に対し応答ができるように設定すること。
- ③ ナースコール連動院内 PHS の液晶画面に呼出種別、部屋番号、ベッド番号、などが、半角カナ

で表示できること。

- ④ 本整備においては既存電子カルテシステムと連携が可能な機器であること。

III. 設置作業

(1) 設置内容

- ① 既存設備の設置状況及び既設配線状況を調査し確認すること。なお、契約締結後に実地確認する必要がある場合は、病院事務局と調整のうえ実施すること。
- ② ナースコールサーバー機の設置、接続、運用設定、動作試験および調整を行うこと。
- ③ ナースコール親機の設置、接続、運用設定、動作試験および調整を行うこと。
- ④ 制御装置の設置、接続、機能データ入力、動作試験および調整を行うこと。
- ⑤ 制御装置への給電については非常用電源（GC 回路）に接続したコンセントを使用すること。設備が不足している場合は、事務局が指定する各階のブレーカーを使用し、落札者が手配した施工業者にて増設を行うこと。なお、増設に係る費用については当院が負担するものである。
- ⑥ ナースコールを使用するにあたって必要な機器（ナースコールサーバー機、親機、制御装置、廊下灯、呼出機器、電話交換機など）間の配線設置を行うこと。制御機から各部屋への配線は、停電時に対応する為、メタル線を使用する事。
- ⑦ 廊下灯、呼出押しボタンの設置、接続、動作試験および調整を行うこと。
- ⑧ 呼出握り押ボタン子機の設置、接続、動作試験および調整を行うこと。
- ⑨ ナースコール設備および電話交換機間の接続、動作試験および調整を行うこと。
- ⑩ PHS 端末の運用、試験、調整を行うこと。
- ⑪ 納入までの間に機器の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップが行われた場合は、当院と協議の上、最新の仕様にて引き渡すこと。
- ⑫ 設備入替期間中は、既存または新設ナースコール設備のいずれかに接続し、内線電話交換機と連動させることにより、設置期間中のナースコール機能が停止しないようにすること。
- ⑬ 不要となった既存機器の撤去および廃棄を行うこと。ただし、個人情報を含む機器については当院で廃棄することから、事務局が指定する場所へ撤去品を収容すること。
- ⑭ 既存機器の撤去にあたり、個人情報等を含むものについては十分注意して取扱うとともに、外部に流出することが無いよう適切に対応すること。
- ⑮ 既存機器や設置作業により発生した廃材などについては、関係法令に反することなく適切に廃棄処分もしくはリユース・リサイクルし、必要に応じてマニフェストや引取証明書等を提出すること。
- ⑯ 敷地内に廃棄物回収用コンテナ等を設置する場合は、事務局が指定する場所に設置すること。

(2) 設置条件

- ① 落札者は、事前に事務局と十分な打合せを行い、スケジュール管理に万全を期すること。これに要する費用については、落札者の負担とすること。
- ② 病室や居室内で作業を行う際には、患者や入所者の移動、一時退室などの調整が必要となることから、事前に事務局または事務局が指定した担当者と確認のうえ実施すること。
- ③ 落札者は施工開始前に全体の工程表を事務局へ提出すること。事務局はこの工程表をもって関

係部署との調整を行い、双方が了承のうえで施工を許可する。

- ④ 患者や入所者の状況により、入室可能な範囲や時間の制限が発生する可能性があることから、作業当日においては、開始前に事務局または事務局が指定した担当者と作業スケジュールを確認のうえ実施すること。
- ⑤ 進捗状況により、当初の予定以外の場所に入室する場合は、事務局または事務局が指定した担当者に確認のうえ行うこと。
- ⑥ 既存ナースコール設備からの切り替えに伴う機能停止については、可能な限り短時間となるよう考慮するとともに、必ず事前に事務局と調整のうえ、承諾を得てから実施すること。
- ⑦ 機器の設置時に隠蔽配線ができない場合、モールを用いた露出配線を行うこと。ただし、露出配線を実施する場合は、事前に事務局に確認を取ること。
- ⑧ 塵埃等を発生させる作業は、十分な養生を行い実施すること。作業によって生じた塵や汚れについては、施工者が清掃を行うこと。
- ⑨ 設置作業が起因して既存ナースコール設備に不具合が生じた場合は、迅速に対応し、現場に支障をきたさないよう努めること。
- ⑩ その他、施工にあたり調整・確認が必要な事項については、事務局の承諾を得るものとする。

IV. 施設構成

機器見積概要		
フロア他	機器構成	備考
1 階サーバー室	ラックマウント型サーバー機 ディスプレイ 操作機器（マウス・キーボード） ラックマウント型無停電電源装置	
各病棟	3 2 型液晶ナースコール親機（聴収機能付） ナースコール制御装置 液無停電電源装置	ナースステーション（室）
廊下灯	廊下灯（3 色表示） 復旧ボタン	
居室側	埋込形子機（通話設備・復旧ボタン付き コンセント・スタッフコール）	
各階患者用トイレ	押し釦（復旧付）	
浴室	押し釦（復旧） 天井引き紐スイッチ	

V. 調達機器構成参考一覧

a.

	品名	数量	備考
サーバー関係	CP0204809CPSR-20PND-N ナースコールサーバーCentOS7.3(~20 端末)ラック型	1	
	CP0204810CPGSR-01DPN-N ゲートウェイサーバーCentOS7.3 ラックマウント型	1	
	CPC-01F-RW10-PN PLAIMH-NICSS メンテナンス PC	1	
	CHSWR-08B-03-N サーバースイッチ U(ラック型 8Server)+USB*3	1	
	CHRAK-13B-N 13U ラック	1	
ソフトウェア 設置調整	CHRTR-01C-N 汎用トレイ	1	
	CNHR-16F スイッチングハブ 16P(ラックマウント用)	1	
	CNH-08J スイッチングハブ (8P)	1	
	CNR-01G LTE アクセス VoIP ルーター NVR700W	1	
	CCN-01-PN1 病棟業務支援基本ソフト	1	
	CCN-03-PN1 病棟業務支援基本ソフト	1	
	CE0058236CCO-10ANW オルダ-連動ソフト(移動基本)	1	
	CWN-01ANW システム基本・待機画面作成費	1	
	CWN-02ANW NICSS 基本マスタセットアップ 費	1	
	CWC-20ANW 端末セットアップ費	1	
	CWC-21ANW サーバーセットアップ費	1	
	CDN-01ANW システム基本・研修セットアップ費	1	
	CDN-02ANW システム基本・操作研修サポート費	5	
	CDN-10ANW 運用サポート費-A 3病棟迄	1	
	CDN-11ANW 運用サポート費-A +1病棟毎	2	
	CDS-01ANW 端末設置・調整費	5	
	CDS-02ANW サーバー設置・調整費	2	
	CR0024783CRC-001 諸経	1	
外来設備	IRP-5B 呼出表示器 4～5 窓	1	
	BL-673U/8 代表廊下灯 (8V)	5	
	BR-302RAU 復旧ボタン (常閉型)	5	
	BT-313ZR 呼出押ボタン (復旧付)	14	

	AME-2101/M20 共同呼出アンプ 主装置(1 系統用 10W)	2	
	AMO-311 卓上マイク (1 系統用)	10	
	BB-221AU コンセント (1 4 型 3 P)	10	
	BS-331R 天井埋込スピーカ子機	20	
	BS-300P 天井子機丸形パネル	20	
ナースコール設備	CH0053291BZP-32TPNB-J/20P 対応セーフティ ポートタイプ 32 縦形	5	特注品
	CPC-01F-RW10 親機デスクトップ形 24H 稼働仕様	5	
	CEU-750E-OM コンピュータ用非常電源装置 750VA	5	
	ED-201 電源装置 (2 4 V 2 A)	5	
	BZM-002EX 制御機(EX 用) タイプ M	5	
	BZ-002DSAEX データ設定費 EX 制御機タイプ M	5	
	BL-502WZC-T 個別廊下灯(1 床室トイレ付、3 色)	63	
	BL-504WZC 個別廊下灯 (4 床室用、3 色)	39	
	BX-101WZC I/O ユニット(1 回線 1 廊下灯用、3 色)	28	
	BX-404WZC I/O ユニット(4 回線 4 廊下灯用、3 色)	32	
	HP-500WZR マスクプレート	102	
	BL-673EXU/15 代表廊下灯(15V、3 色)	21	
	BR-303EXU 復旧ボタン(常開型)	21	
	BA-304EXU 壁埋込形子機(コンセント/スタッフ)	240	
	RB-826EX-0.3M 握り押ボタンコード 0.3m	240	
	PZ-401EX-5 中継コネクタ 5 本入	50	
	Z-602 ベッドハンガー	240	
	BT-313ZR 呼出押ボタン (復旧付)	125	
	BB-721ZR 浴室用引きスイッチ	3	
	CH0053304IB-501U-SS/NW 切り替えスイッチ	21	特注仕様
	BM-331WZ-J 天井埋込マイク子機(音センサ付)	21	
	BS-300P 天井子機丸形パネル	21	
工事費	取付工事費	1	
	配線工事費	1	
	試験調整費	1	
	工事諸経費	1	
	機器撤去産廃費	1	* 1
	アスベスト調査費	1	* 2

※各品名、数量はカタログ機器を参考として記載していることから、入札にあたっては事前に確認のうえ、必要数を算出すること。

なお、当該仕様書に記載されていない項目であっても、検収後に滞りなく使用できるよう、稼働に必要な機器、ソフトウェア、工事等については含めること。

* 1.工事完了後に産業廃棄物処理のマニフェストを提出する事。

* 2.工事開始前に事前の調査を行い、工事完了後にアスベスト診断結果表を写真を含めて提出すること。

VI. 機器仕様

(1) サーバー

- ① サーバー室のラックに設置することから、サーバー機および無停電電源装置についてはラックマウント型であること。
- ② 停電時に正常なシャットダウンが行えるよう無停電電源装置を備えていること。また、一定時間給電されなかった場合、自動でパソコンをシャットダウンする機能を有していること。
- ③ 電子カルテシステムと連動し、電子カルテシステムからナースコールシステムへ患者情報を取得する機能を有すモデルであること。(今回整備する機器、もしくは別途連動用サーバーを導入することで、将来機能拡張が可能であること。)

(2) ナースコール親機

- ① 液晶32インチ親機を各ナースセンターに納めること。
- ② 液晶32インチ親機は自動聴取機能と一体となっていること。
- ③ 停電時に正常なシャットダウンが行えるよう無停電電源装置を備えていること。また、停電時に一定時間給電されなかった場合、自動でパソコンをシャットダウンする機能を有していること。
- ④ 呼出時には液晶32インチ親機に、患者氏名、病室番号、ベッド番号、呼出種別などの情報を、文字またはアイコン、異なる表示色で表示できること。
- ⑤ 呼出時には液晶32インチ親機の液晶パネルに患者氏名、病室番号、ベッド番号、呼出種別などの情報を、文字またはアイコン、異なる表示色で表示できること。
- ⑥ ナースコール呼出、センサーコール呼出、スタッフコール呼出については、異なる表示色や呼出音が設定できること。
- ⑦ 親機で着信設定したナースコール連動 PHS で呼出の受信、応答ができること。
- ⑧ 患者ごとに PHS 着信グループ設定ができること。
- ⑨ 日勤帯、夜勤帯のそれぞれで PHS 着信グループ設定ができること。
- ⑩ 複数の呼出が発生したときは、優先順位の高い呼出（スタッフコール）から接続が可能であること。
- ⑪ ナースコールの呼出履歴の確認や、グラフ表示などでの分析ができること。
- ⑫ 患者情報の登録ができ、看護に必要な情報を文字やアイコン等で分かりやすく表示することが出来ること。
- ⑬ 液晶32インチ親機については、患者情報を一覧表示もしくは病棟レイアウト表示できること。

- ⑭ 液晶 32 インチ親機を使用して対象フロア内での一斉放送が可能であること。

(3) ナースコール制御装置

- ① 当院の内線電話交換機（日立）システムと連動ができる機能を有すること。
- ② 制御装置は障害時の影響を最小限に止めるため、親機設置フロアごとに個別設置し、システムとして完結させること。
- ③ 将来的に他社システムとの連動機能を有すること。

(4) ナースコール子機

- ① 廊下灯は、以下の要件を満たすこと。
 - ・ 対応する機器の作動に伴い、呼出ランプを点灯すること。
 - ・ 対応する復旧ボタン（単独）の押下に伴い、呼出ランプを消灯すること。
- ② 呼出ランプは、以下の要件を満たすこと。
 - ・ 3 色の表示色に対応できること。
 - ・ 呼出種別（ナースコール・センサーコール・スタッフコール）に応じて、呼出ランプの色を変えることが出来ること。
 - ・ スタッフコール呼出の表示色を優先して点灯すること。
- ③ 復旧ボタンは、以下の要件を満たすこと。
 - ・ 復旧ボタンが押された場合は、呼出種別、押下回数にかかわらず、対応する機器を一括して呼出前の状態に戻すことが出来ること。
 - ・ 機器の種類として、他のナースコール機器と一体型（個別廊下灯・ハンド形子機コンセントなど）のほかに復旧ボタンのみの単独型を有すること。
- ④ 壁埋込形子機は、以下の要件を満たすこと。
 - ・ 病室設置機器においては、スタッフコール、復旧ボタン付ハンド形子機コンセント、通話設備を備え、壁面に組込設置が可能であること。
- ⑤ コンセントは、以下の要件を満たすこと。
 - ・ ハンド形子機コンセントにおいては、ナースコール呼出コンセントおよび復旧ボタン、脱落保留機能を有すること。また、対応する分配コンセントを接続することが出来ること。
 - ・ 断線を防止する機能を備えるか、防止のための付属設備（オプション）を有すること。
 - ・ センサー用コンセントにおいては、センサーマットなどに対応するナースコール呼出コンセントを有すること。
- ⑥ 呼出握り押ボタンは、以下の要件を満たすこと。
 - ・ 呼出用の押しボタンを有し、押下もしくはこれに相当する動作をもって呼出しが行えること。
 - ・ 常夜灯機能など、夜間であってもボタンの位置が認識できる機能を有すること。

- ⑦ 呼出押ボタン（復旧付）は、以下の要件を満たすこと。
 - ・ 呼出ボタンおよび復旧機能を有し、ボタンを押すことで呼出が行えること。
 - ・ 呼出ボタン下にある復旧ボタンにて現地でも復旧することが行えること。
 - ・ トイレ・浴室で使用することから、抗菌・防水機能を有すること。
- ⑧ その他
 - ・ 上記機器において行われた呼出は、対応する復旧ボタンが押下されるまで通知されること。
 - ・ 通話設備を有する呼出機器については、対応する親機もしくはナースコール連動 PHS にて通話ができること。

VII. その他

- (1) 応札企業は年間を通じて故障時のための連絡体制（24 時間/365 日）が整備されていること。また、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
- (2) 納入検査終了後から 1 年間は機器の無償保証期間とすること。また、保証期間中に発生した使用者の過失によらない故障等に係る点検、修理等については、無償保証の対象とすること。
- (3) 納入物品は、納入後において少なくとも耐用年数中は稼働に必要な消耗品および故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。
- (4) 納入物品の取り扱いについては、関係者に対して、十分な説明を行うこと。
- (5) 完成図書を 2 部（紙・データ各 1 部）提出すること。
- (6) 日本語版の取扱説明書もしくは簡易取扱説明書を導入施設に最低 1 部は提出すること。電子媒体がある場合は電子でも提供すること。
- (7) 本仕様書に明示無き事項については、当院の指示のもとに実施すること。

VIII. 入札

(1) 入札方法

一般競争入札

(2) 入札におけるスケジュール等

令和 8 年 10 月 2 日（金） 入札公告ホームページ掲載

令和 8 年 10 月 7 日（水） 質疑受付締切

令和 8 年 10 月 8 日（木） 入札参加締切

令和 8 年 10 月 28 日（水） 入札・開札

(3) 入札参加資格

入札に参加できるのは以下の要件をすべて満たす者とする。

- ・ 会社更生法第 17 条第 1 項に基づき、更生手続き開始の申立て中又は更生手続中でないこと
- ・ 民事再生法第 21 条第 1 項に基づき、再生手続き開始の申立て中又は再生手続中でないこと
- ・ 手形又は小切手が不渡りとなっていないこと
- ・ 入札公表の日から入札の日までの間において、東京都において指名停止の措置を受けていない者であること
- ・ 東京都契約関係暴力団等対策措置要綱（昭和 62 年 1 月 14 日付 61 財務庶第 922 号）第 5 条に基づく排除措置期間中でないものであること

(4) 入札参加希望表

- 1、書式：「入札参加希望表」（下記参照）
- 2、締切り：令和 8 年 10 月 8 日（木）
- 3、受付：下記、事務局までご提出下さい。

※郵送の場合は当日必着、持参の場合は当日 17 時まで

〒178-0061

東京都練馬区大泉学園町 6-9-1

医療法人財団厚生協会 大泉病院

事務長：太田宗明、総務課：本木慎也

TEL 03-3924-2111

(5) 質疑締切、質疑回答

- 1、書式：「質疑回答書」（下記参照）
- 2、締め切り：令和 8 年 10 月 7 日（水） 16：00 迄

※下記、提出先まで電子メールにてご提出下さい。

- 3、送付先

〒178-0061

東京都練馬区大泉学園町 6-9-1

医療法人財団厚生協会 大泉病院

事務長：太田宗明、メール：m-oota@oizumibyoin.jp

総務課：本木慎也、メール：motoki@oizumibyoin.jp

(6) 入札・開札日及び場所

- 1、書式：「入札書」（下記参照）

宛名：医療法人財団厚生協会 理事長 関 晶比古

- 2、日時：令和 8 年 10 月 28 日（水）11：00

- 3、入札場所

〒178-0061

東京都練馬区大泉学園町 6-9-1

医療法人財団厚生協会 大泉病院 南棟 1 階 応接室

TEL 03-3924-2111

4、必要書類

①入札書、②委任状：入札者が代理人の場合）

（入札注意事項）

- ・入札開始時刻後の会場への入場は一切認めません。
- ・入札希望表を提出し、当日、入札に参加しなかった場合は、入札を辞退したものとします。
- ・入札は、本人または本人より委任を受けた代理人により行い、いったん提出したものについては、引換え、変更、取り消しは認めません。
- ・入札参加者の代理人が入札を行うときは、入札前に委任状を提出して下さい。委任状を持参しない代理人のした入札は、無効とします。
- ・入札書は封筒に入れ、封緘して提出して下さい。
- ・郵送、電報、FAX、その他電気通信による入札は無効とします。

- ・入札価格は、消費税を除いた総金額とします。
- ・入札保証金は不要とします。
- ・入札書に記名、押印の無いものは無効とします。
- ・入札書記載金額を訂正した入札は無効とします。
- ・今回は最低制限価格を設定しておりません。
- ・開札は、入札場所で入札終了後直ちに入札者の面前にて行います。
- ・落札者の決定は、発注者があらかじめ決定した予定価格の範囲内かつ最低制限価格以上で、最低の価格で入札した者とします。
- ・落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札をした者にくじを引かせて落札者を決めます。
- ・すべての入札者が予定価格を超えた場合は、その場で2度目の入札を行います（3回まで行います。）。
- ・3度目の入札でも落札者がいなかった場合は、最低金額で入札した業者と減価交渉を行います。交渉が成立した場合は、その業者と随意契約を行います。
- ・その他
 - ・落札者は落札後に、指定の工事項目に倣って工事費内訳書を作成して下さい。
 - ・消費税は、見積書に計上すること。
 - ・見積書中、出精値引きは出来る限り計上しないこと。
 - ・公告以降の当病院へのご訪問・お問合せを一切禁止させていただきます。ただし、必要に応じて現地調査は可能とします。

(7) 契約条件

- ・瑕疵の調査
瑕疵補修の為、契約物件引渡後、1年以内に契約当事者立会いの上、瑕疵調査を行うこと。
- ・万一、第三者の生命・財産に損害が生じた場合、及び第三者との間に紛争等が生じた場合は、請負者において、処理解決し、その費用を負担すること。
- ・物価の上昇等により、工事費が変動した場合でも工事費の増減はおこなわないものとする。
- ・工事施工において、現場納まり又は取り合い上生じる変更は、監理者の指示に依るものとし、この場合請負金額の増減はしないものとする。
- ・軽微な変更は、請負金額に含むものとする。
- ・やむ負えない追加工事が発生した場合の工事単価は、落札時の工事単価に準ずるものとする。
- ・病院運営しながらの撤去・更新工事であるため、停電・断水は最小限の計画とすること。
- ・病院担当者と綿密な協議の上、工事時間、工事動線等を決定すること。
- ・工事の際は、誘導員の配置、仮囲いの設置など、病院利用者の安全に十分配慮すること。

【支払条件】

完成引渡時 全額現金一括払い（完成引渡時の月末締め、翌月末払い）

以上